

No.212

令和元(2019)年8月1日発行

主な内容

常任委員会の審査、
タブレット端末の導入に
ついて調査結果を報告 ②

特別委員会の調査報告 ③

市政を問う
(一般質問) ④~⑦

会派の意見 ⑦

提出議案と議決結果、
平成30年度政務活動費
の収支実績 ⑧



男女共同参画社会の実現に向けて条例を制定

大規模小売店舗閉店に伴う 移転営業経費への補助を実施

令和最初の市議会6月定例会が6月7日から6月28日までの22日間の会期で開かれ、元年度一般会計補正予算、盛岡市男女共同参画推進条例など市長提出議案32件が可決されました。最終日には4つの特別委員会が市政課題における調査事項について調査結果の報告を行いました。



「ななっく」閉店の影響を最小限に

可決された主な議案

内容

予算	内容
【議案第57号】 令和元年度盛岡市一般会計補正 予算(第1号)	歳入歳出予算総額にそれぞれ3億2097万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1118億5097万円とします。 ・感染症予防事業 5830万円 ・予防接種事業 1519万円 風疹予防のため、対象となる男性に対する抗体検査や予防接種を実施します。 ・雇用対策推進事業 1664万円 東京23区在住者などが本市に移住し、中小企業への就職や起業した場合に、移住支援金を支給します。 ・商店街活性化支援事業 610万円 大規模小売店舗「ななっく」の閉店に伴い、入居テナントが中心市街地に移転して営業を継続する場合の改装経費の一部を助成します。
【議案第66号】 盛岡市男女共同参画推進条例に ついて	性別や性的指向、性自認などに関わりなく、全ての人が互いの人権を尊重し、一人一人の個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて、多様な生き方の選択などの基本理念や、男女共同参画の理解に対する市民の責務などを定めます。

※年度や年・月を表記する際、「令和」は省略しています。